

「情報公開文書」

課題名

「リハビリテーション・口腔・栄養連携体制加算に伴う専従療法士による 介入効果の検証」

受付番号: 日光 A26004

1. 研究の対象

2026 年 8 月 1 日～2027 年 7 月 30 日、追跡期間:各研究対象者の退院時まで

2. 研究期間

2026 年 8 月 1 日(研究実施許可日)～2028 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日:2026年 8 月 1 日

提供開始予定日:該当なし

4. 研究目的

本研究は、当院に入院された患者さんを対象として、リハビリテーション・栄養・口腔の連携体制に基づく専従療法士による介入が、日常生活動作の回復(ADL)や退院後の生活状況に与える影響を明らかにすることを目的としています。

本研究の結果により、より効果的な医療体制の構築に役立て、今後の診療の質の向上に貢献することを目指しています。

5. 研究方法

本研究は、当院に入院された患者さんを対象とした観察研究です。

研究では、診療録(カルテ)に記録されている情報を用いて、専従療法士による介入が導入される前後の患者さんの経過を比較します。

具体的には、年齢、性別、病気の情報、入院時および退院時の日常生活動作(ADL)の評価、在院日数、退院先などの情報を収集し、解析を行います。

なお、本研究は通常の診療の範囲内で行われるものであり、新たに検査や治療、追加の負担が生じることはありません。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、病歴、主な疾患、身体機能や日常生活動作の評価、栄養状態、口腔機能、入院期間、退院先 等

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：獨協医科大学日光医療センター リハビリテーション部

作業療法士 須藤 誠

住所：栃木県日光市森友 145-1

連絡先：0288-23-7000

s-makoto@dokkyomed.ac.jp

当院の研究責任者：獨協医科大学日光医療センター リハビリテーション部

作業療法士 須藤 誠

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有個人情報については、獨協医科大学日光医療センター管理課が担当窓口となります。

【獨協医科大学日光医療センター個人情報保護方針】

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dmu/privacy-protection/nikko.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合